

大会要項

1 目的

本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスケート競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本スケート連盟 長野市 長野市教育委員会

3 共催

長野県教育委員会

4 主管

長野県中学校体育連盟 長野県スケート連盟 長野市中学校体育連盟 長野市スケート協会

5 後援

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
毎日新聞社 長野県中学校長会 (公財)長野県体育協会 長野県市町村教育委員会連絡協議会
長野上水内中学校長会 (公財)長野市スポーツ協会 信濃毎日新聞社 SBC信越放送
NBS長野放送 TSBテレビ信州 a b n長野朝日放送 (一財)地域活性化センター

6 会期

平成29年2月4日(土)～2月7日(火)

開会式 2月4日(土)

競技 スピードスケート 2月4日(土)～2月7日(火)

フィギュアスケート 2月5日(日)～2月7日(火)

閉会式(競技別に実施) 2月7日(火)

*2月3日(金) 代表者会議 及び 有料練習日(予約制)を設定する。

7 会場

開会式 エムウェーブ(長野市オリンピック記念アリーナ)

スピードスケート競技 エムウェーブ(長野市オリンピック記念アリーナ)

〒381-0025 長野市大字北長池195 TEL 026-222-3300

フィギュアスケート競技 ビッグハット(長野市若里多目的スポーツアリーナ)

〒380-0928 長野市若里3-22-2 TEL 026-223-2223

8 競技種目

(1) スピードスケート競技

【男子】 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

【女子】 500m 1000m 1500m 3000m

(2) フィギュアスケート競技

【男子・女子】 シングルスケートティング ショートプログラム、フリースケーティング

9 競技日程

(1) スピードスケート競技

☆印：ポイント制

★印：カルテット

2月3日 (金)	15:00 - 16:00	代表者会議 (エムウェーブ会議室) ※ 事前申込者は有料練習 (9:00-17:00)
2月4日 (土)	6:30	開場
	7:30 - 9:00	公式練習(当日の種目参加者以外)
	9:00 - 9:45	開会式受付
	10:00 - 11:00	開会式
	11:30 - 13:00	公式練習(当日の種目参加者のみ)
	13:30	①男子 5000m予選☆ ②女子 1500m予選☆ ③男子 1500m予選☆
	競技終了後	公式練習(1時間)
2月5日 (日)	6:30	開場
	7:30 - 9:30	公式練習(当日の種目参加者のみ—種目別時間帯区分あり)
	10:00	①男子 500m予選 ②女子 500m予選 ③男子 3000m予選☆ ④女子 3000m予選☆ ⑤男子 1000m予選 ⑥女子 1000m予選
	競技終了後	公式練習(1時間)
2月6日 (月)	6:30	開場
	7:30 - 9:00	公式練習(決勝進出者のみ)
	9:30	①男子 5000m決勝★ ②女子 500m決勝(1回目) ③男子 500m決勝(1回目) ④女子 500m決勝(2回目) ⑤男子 500m決勝(2回目) ⑥男子 1500m決勝★ ⑦女子 1500m決勝★
	競技終了後	表彰式、公式練習(①1000m/3000m決勝進出者以外 ②1000m/3000m決勝進出者)
2月7日 (火)	6:30	開場
	7:30 - 9:00	公式練習(決勝進出者のみ)
	9:30	①男子 3000m決勝★ ②女子 3000m決勝★ ③男子 1000m決勝 ④女子 1000m決勝
	競技終了後	表彰式、閉会式

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合があります。

(2) フィギュアスケート競技

2月3日 (金)	17:00 - 18:00	代表者会議、S P滑走順抽選 (ビッグハット会議室) ※ 事前申込者は有料練習 (15:00-20:00)
2月4日 (土)	9:00 - 9:45	開会式受付 (スピードスケート会場「エムウェーブ」)
	10:00 - 11:00	開会式 (スピードスケート会場「エムウェーブ」)
	11:30	開場
	13:00 - 18:20	公式練習 女子 (ショートプログラム)
2月5日 (日)	18:20 - 20:15	公式練習 男子 (ショートプログラム)
	7:30	開場
	8:30 - 15:00	女子 ショートプログラムA
	15:15 - 17:30	公式練習 女子 (ショートプログラムB)
2月6日 (月)	17:45 - 19:40	公式練習 男子 (ショートプログラム)
	7:30	開場
	8:30 - 14:20	女子 ショートプログラムB ※終了後、F S滑走順抽選
	15:00 - 19:30	男子 ショートプログラム ※終了後、F S滑走順抽選
2月7日 (火)	19:45 - 20:45	公式練習 女子 (F S出場者)
	6:00	開場
	7:00 - 8:00	公式練習男子 (フリースケーティング)
	8:15 - 9:15	公式練習女子 (フリースケーティング)
	9:30 - 12:15	男子 フリースケーティング
	12:30 - 15:00	女子 フリースケーティング
	競技終了後	男女上位3名による模範演技(エキシビジョン)、表彰式、閉会式

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合があります。

10 競技規則

(1) スピードスケート競技

(公財)日本スケート連盟スピードスケート競技特別規則及び本大会要項による。

(2) フィギュアスケート競技

2016-2017 ISU 規定、(公財)日本スケート連盟競技規則及び本大会要項による。

11 競技方法

(1) スピードスケート競技 (400m標準ダブルトラックCタイプを使用)

ア 予選は規定に定める標準シングルトラック (Cタイプ)、決勝は同標準ダブルトラックで行う。

イ 競技はタイムレースとし、予選計時は各組4着までとする。なお、同タイムについては、同組の場合は上位着者を上位に、異組の場合は、同順位とする。

ウ 予選の1500m・3000m・5000mは、下記の回数のポイントを課して行う。

【1500m・3000m→1回、5000m→2回】

(ア) ポイントの判定ラインはフィニッシュラインとし、判定は頭部とする。ただし、1500m 以外は最後のフィニッシュ時を除くものとする。

(イ) ポイントは1周抜かれても有効とするが、2周抜かれた場合は失格とする。

エ 決勝進出は、各種目予選成績の上位24名とする。

(ア) ポイントを課した種目での順位決定は、各組4位以内の者の中から、ポイントを完了したタイムの良い者の順で決定する。それでも24名に満たない場合は、未完了者で取得回数が多い者（取得回数と同数の場合はタイムの良い者）、未完了者のタイムの良い者、未取得者でタイムの良い者の順で決定する。

オ 決勝において、次の種目は男女ともカルテットスタート方式を採用する。

【1500m・3000m・5000m】

カ 組み合わせ及びスタート順については次のとおりとする。

(ア) 予選

1種目2名出場の場合は出場順位1番の者を前半に、出場順位2番の者を後半に組み合わせる。申し込みが1名の場合は、フリー抽選とする。

(イ) 決勝

a 全種目とも予選通過者の順位により組み合わせる。スタート順は、下位の組からスタートするものとする。また、スタートレーンについては、予選通過の上位者をインレーンとする。予選通過者が奇数の場合は第1組を独走とする。

なお、500mについては、インレーンスタート、アウトレーンスタート2回の合計タイムに基づき順位を決定する。

b 500mの2回目は、1回目の結果に基づいて、レーンを変えて上位から組み合わせる。1回目同一レーンで同順位があった場合は抽選による。

c 同一学校同士の組み合わせはしない。また、カルテット時は、同一カルテットに同一学校の者が入らないようにする。

キ 競技は、個人及び学校対抗とする。

ク 採点方法は次のとおりとする。

得点は、各種目とも予選通過者に1点を与え、決勝レース後に再び1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点をそれぞれ加えるものとする。

(ア) 個人

同順位の場合は、当該得点を足して、その当該人数で割ったものとする。

(イ) 団体

同得点の場合は上位入賞者の多い方を上位とする。それでも同内容の場合は同位とする。

(2) フィギュアスケート競技

ア 種目（男子、女子共通）

ショートプログラム

フリースケーティング（ショートプログラムの上位18名による）

イ 滑走時間

男子 ショートプログラム 2分40秒プラス/マイナス10秒

フリースケーティング 4分プラス/マイナス10秒

女子 ショートプログラム 2分 40 秒プラス/マイナス 10 秒

フリースケーティング 3分 30 秒プラス/マイナス 10 秒

ウ 音楽

- (ア) 提出する使用音源は CD、MD またはカセットテープとし、最初から再生できるものとする。
- (イ) CD、MD またはカセットテープには、都道府県名、学校名および氏名を記入し、ショートプログラム用は代表者会議時、フリースケーティング用はフリースケーティング滑走順抽選時に提出すること。
- (ウ) 提出する音源の他に、必ず複製（提出したものと異なる媒体）を用意し、有事の場合はその複製を直ちに提出できるように監督・コーチが準備しておくこと。

* MD は、ノーマルモードで録音すること。

エ 内容

男子：2016－2017 ISU ジュニア課題

女子：2016－2017 ISU ジュニア課題

オ 演技予定要素リスト

- (ア) 参加選手個人において平成 29 年 1 月 19 日（木）までに（公財）日本スケート連盟ホームページ内「JSF my PAGE」(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)より登録すること。なお登録できない場合、様式 6 に記入の上、学校単位でまとめて送付すること。
- (イ) 送付先

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 長野市 文化スポーツ振興部 スポーツ課内 全国中学校スケート大会長野市実行委員会事務局 宛
--

- (ウ) 送付期限 平成 29 年 1 月 19 日（木） 17:00 必着

カ その他

ウォーミングアップグループの最大競技者については、ISU 規定第 349 条第 1 項を適用するが、技術代表及びレフェリーの判断により 7 名又は 8 名の場合もある。

12 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒で、校長及び都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた者とする。
- (2) 年齢は、平成 13(2001 年)年 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 30 日までに各都道府県中学校体育連盟を通して日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加資格の特例
- ア 学校教育法第 134 条の各種学校（第 1 条に掲げられるもの以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- イ 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
- (ア) 全国大会への参加を認める条件
- a 日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- b 生徒の年齢および修業年限が日本の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

- c 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。

(イ) 全国大会に参加した場合に守るべき条件

- a 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 全国大会参加に際しては、責任ある当該学校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- c 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

(5) 個人情報の取扱い（利用目的）

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

また、取得した個人情報は、大会の参加資格審査、大会プログラムの編成・作成、ホームページ、掲示板、報道・記録発表、記録集・報告書の作成及び大会運営に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

13 出場制限

(1) スピードスケート競技（男子・女子）

- ア 日本スケート連盟バッジテストC級以上の者であること。ただし、各都道府県にC級以上の有資格者がいない場合は、各都道府県でD級取得者の中から1種目2名以内を参加させることができる。
- イ 出場は、1校1種目2名以内とし、補欠は1名とする。また、個人の出場制限は2種目以内とし、補欠も1種目とみなす。

(2) フィギュアスケート競技（男子・女子）

ア 日本スケート連盟FDバッジテスト合格者で以下の者とする。

(ア) 男子 6級以上（総合）。ただし、6級取得者がいない都道府県については、5級取得者1名の出場を認めるものとする。

(イ) 女子 6級以上（総合）で、以下の条件によるものとする。

a 参加人員

参加人員は (a) 基本人数 + (b) 日本スケート連盟推薦枠人数 + (c) 前年度実績人数 + (d) 開催都道府県枠人数 とする。

b 参加制限

(a) 基本人数は各都道府県とも6級以上取得者1名とする。

(b) 日本スケート連盟枠は当年度の下記大会で条件を満たす成績を収めた者とする。

- ・前年度全国中学校スケート大会 10位以内
- ・当年度全日本フィギュア選手権 10位以内
- ・当年度全日本フィギュアジュニア 10位以内（対象年齢14歳以上18歳未満）
- ・当年度全日本フィギュアノービス 10位以内（対象年齢10歳以上14歳未満）
- ・その他にその年に際立った成績を残した者

(c) 前年度実績については次のとおりとする。

前年度実績人数については、前年度の結果と6級取得者の状況をみて、日本スケート連盟フィギュア委員会と日本中学校体育連盟スケート競技部が協議して決定する。

(d) 開催地都道府県枠は、(a)～(c)以外に1名とする。

(e) 女子参加総数は100名程度とする。

14 参加料

参加選手一人につき、3,000円とする。

15 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員とする。(非常勤講師は除く)
- (2) 全国大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、長野市実行委員会事務局に参加申し込みの際、提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。
- (3) 外部指導者(コーチ)は、スピードスケート競技男女各校2名、フィギュアスケート競技選手1名につき2名を上限人数とする。
- (4) 個人種目の参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむをえないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」※により、校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)の引率を認める。 ※「全国中学校体育大会引率細則」参照(45ページ)

16 表彰

- (1) スピードスケート競技
 - ア 個人は、男女各種目の第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。
 - イ 団体は、優勝校から第8位校までに賞状、優勝校には賞状を文部科学大臣より、優勝トロフィーを日本中学校体育連盟より、優勝杯(持ち回り)を日本スケート連盟よりそれぞれ授与する。
- (2) フィギュアスケート競技

男女とも最終結果第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。また、第1位の選手に文部科学大臣より賞状を授与する。

なお、男女1位から3位の選手は、表彰式の前に模範演技(エキシビション)を実施する。

17 式典(開会式・閉会式)

	スピードスケート	フィギュアスケート
開会式受付	2月4日(土) 9:00 - 9:45 エムウェーブ北側1階正面口 旗手1名・選手代表1名は9:30までに集合(入場行進の説明実施)	
開会式	2月4日(土) 10:00 - 11:00 エムウェーブ(リンク内・観客席)	
閉会式	2月7日(火) 表彰式終了後 エムウェーブ (リンク中央)	2月7日(火) 表彰式終了後 ビッグハット (リンク内)

- (1) 開会式において、各都道府県中学校体育連盟旗を使用するので、2月3日(金)(有料練習日)以降、2月4日(土)開会式受付開始時間(9:00)までに、エムウェーブ(スピードスケート会場)の会場本部または開会式受付に必ず持参すること。ポールは長野市実行委員会事務局で用意する。

- (2) 開会式には、選手団の中から旗手1名、選手代表1名を選出すること。また、2名は入場行進の説明を行うので9:30までに開会式受付へ集合すること。開会式で入場行進（リンク内）するのは、旗手と選手代表の2名のみとする。
- (3) 旗手、選手代表以外の選手、監督、コーチ等はエムウェーブ北側1階選手出入口から入場し、更衣室の前を歩いて2階の選手団席に着席すること。一般応援者、保護者はエムウェーブ南側2階出入口から入場すること。
- (4) 閉会式は、競技（スピード、フィギュア）ごとに行う。

18 代表者会議・日本中体連競技部会等

	スピードスケート	フィギュアスケート
代表者会議	■ 2月3日（金）15:00～ ■ エムウェーブ会議室 ・各校代表者各1名 ＊外部指導者（コーチ）も参加可能	■ 2月3日（金）17:00～ ■ ビッグハット会議室 ・各校代表者各1名 ＊外部指導者（コーチ）も参加可能
競技部会	■ 2月4日（土）19:15～ ■ ビッグハット会議室	

19 大会参加申し込み

- (1) 申込用紙の提出
- ア 所定の出場承諾書に校長の承認を得て、所属する都道府県中学校体育連盟会長に提出すること。
- イ 参加申込書の提出を受けた各都道府県中学校体育連盟会長は、種目ごとにまとめ署名捺印し、所定の期日までに申込書送付先に送付すること。
- ウ フィギュアスケート競技については、“バッジテスト級の写し”を提出すること。
- エ 申込書送付先

〒380-8512	長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 長野市 文化スポーツ振興部 スポーツ課内 全国中学校スケート大会長野市実行委員会事務局 宛 TEL 026-224-5083 FAX 026-224-7351 ホームページアドレス http://skating-nagano.o.oo7.jp/ Eメールアドレス skating-nagano@nifty.com
-----------	--

オ 申し込み締切 平成29年1月19日（木）17:00 必着

- (2) 参加料等の振り込み
- 各都道府県中学校体育連盟は、参加申し込みと同時に、参加料・滑走料等を振り込むこと。（振込手数料は、申込者負担とする。また、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金を行わない。）※ 必ず都道府県中体連でまとめて振込みを行うこと

八十二銀行	長野市役所支店	普通預金	口座番号	224433
口座名義：		ぜんこくちゅうがっこう	たいかいながのしじこういんかい	
		全国中学校スケート大会長野市実行委員会		
		じむきょくちやう	しもだいら	ゆづる
		事務局長	下平	嗣

20 宿泊・輸送・弁当の申し込み

宿泊等については、「宿泊・輸送・弁当 取扱・申込要項」(63 ページ)による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず、以下の指定業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)

申込先・変更等連絡指定業者

「(株) J T B サポート中部 中部 MICE センター
第 37 回全国中学校スケート大会事務局」
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 1-17-19
TEL 052-218-2007 FAX 050-3730-4343 旅行業務取扱管理者：匹田 晴隆
【営業時間】 9:45～17:45 土曜・日曜・祝祭日・年末年始 休業

申込締切 平成 29 年 1 月 19 日 (木) 17:00 必着

※ 航空・JR・貸切バスの申込みは平成 29 年 1 月 17 日 (火) 17:00 必着

21 その他

■医事救護関係

- (1) 期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。(健康保険証がない場合は保険医療が受けられない場合がある。)

■選手団受付関係

- (2) 選手団受付は、次のとおり、中学校単位、種別(スピード・フィギュア)ごとに行うこと。受付では、大会プログラム、記念品、IDカード(監督・コーチ・選手のみ)、領収書を渡す。なお、大会プログラムの無償配布は、各学校監督、コーチ数とする。参加選手の大会プログラム及び大会報告書(公式記録集)は、参加申込と同時に申し込むこと。

	スピードスケート	フィギュアスケート
2月3日(金)	①有料練習受付時 ②代表者会議受付時 場所：エムウェーブ	①有料練習受付時 ②代表者会議受付時 場所：ビッグハット

■競技関係

- (3) スピードスケート競技の予選の組み合わせは、主催団体の責任抽選とする。
- (4) フィギュアスケート競技の採点方式は、IJS方式を採用する。
- (5) フィギュアスケート競技のショートプログラム滑走順抽選は代表者会議(2月3日(金) 17:00～ビッグハット会議室)において行う。
- (6) フィギュアスケート競技の2月3日(金)の有料練習の練習時間は長野市実行委員会事務局で割り当てる。
- (7) 参加申込の際、記入漏れや違反があった場合は、大会本部にて判断し出場を取り消すこともある。

- (8) 日本スケート連盟「連盟公式競技会での競技者に着用が許されるスケート用品・用具の商業マークについての規程」に規定されたユニフォームの製造メーカー以外の商業マークは禁止する。
- (9) スピードスケート競技の有料練習(2月3日)については、参加選手以外の滑走も可能とする。公式練習(2月4日～7日)は、参加選手以外の滑走は認めない。
- (10) スピードスケート競技の2月4日(土)から2月7日(火)の競技開始前の公式練習については、あらかじめ定められた選手のみ滑走できるものとする(12ページ参照)。なお、2月5日(日)午前の公式練習については、①男子500m、1000m、②女子500m、1000m、③3000mの出場者に、2月6日(月)午後の公式練習については、①1000m・3000m決勝進出者以外、②1000m・3000m決勝進出者に時間帯を区分する(詳しい時間帯については代表者会議において周知する)。

■その他

- (11) 諸事情により参加できなくなった場合は、その旨を速やかに長野市実行委員会事務局へ連絡すること。なお、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金は行わない。
- (12) 各会場の更衣室は、指定箇所を譲り合って利用すること。なお、貴重品の管理は各自の責任において行うこと。
- (13) スピードスケート会場(エムウェーブ)でのエッジ研磨は、2階北側に指定スペースを用意するので、敷物を敷いて行うこと。